



地域と学ぶ、地域に学ぶ。

愛媛県立内子高等学校

# 小田分校

令和5年度 学校案内



# 小田校生の1日

TIME 8:50

## 授業開始

少人数授業や  
ディスカッションが  
多いのがおだごうの特徴

元気な挨拶で  
1日をスタート



TIME 8:20

## 登校・SHR



寮生は  
給食が出ます!

TIME 12:40

## 昼休み

## 希望進路を実現する3コース

小田分校は小規模校でありながら、生徒の多様な希望進路に対応すべく、3つのコースを設置しています。

就職希望者から国公立大学への進学を目指す生徒まで多種多様なニーズに応えられるよう、3コースに分かれての少人数授業の他、資格試験や模擬試験の実施、徹底した個別指導を実施しています。その結果、毎年国公立大学への進学者を輩出しながら、希望者の進学率・就職率100%を実現しています。

### 1年生

### 2・3年生

### 卒業後の進路

### 進学

#### 共通クラス

#### アカデミア類型

国公立大学・私立大学へ  
進学

個別の進路指導だけでなく、  
体験学習が充実していることもAO・  
推薦入試での強みになっています。

#### グローバル類型

専門学校・短期大学へ進学  
就職・私立大学進学も

#### 就職

#### ビジネス類型

県内外の企業就職  
公務員など

商業資格の取得ができ、挨拶や  
節度ある行動が就職先から  
高く評価されています。

## 進路状況

(過去5年間)

### 大学

※短期大学含む

- 愛媛大学
- 山口大学
- 鹿児島大学
- 県立広島大学
- 高知工科大学
- 北九州市立大学
- 聖カタリナ大学
- 松山大学
- 松山東雲女子大学
- 恵泉女子学園大学
- 日本文理大学
- 関東学院大学
- 近畿大学
- 大阪国際大学
- 岡山理科大学
- 吉備国際大学
- 就実大学
- 広島経済大学
- 広島工業大学
- 広島修道大学
- 福山大学
- 安田女子大学
- 徳島文理大学
- 松山東雲短期大学

### 専門学校

- 愛媛県立農業大学校
- 今治看護専門学校
- 宇和島美容専門学校
- 愛媛調理製菓専門学校
- 愛媛県美容専門学校
- 河原アイベットワールド専門学校
- 河原医療大学校
- 河原医療福祉専門学校
- 河原電子ビジネス専門学校
- 河原ピューティーモード専門学校
- 四国医療技術専門学校
- 四国中央医療福祉総合学院
- 松山歯科衛生士専門学校
- 日本工学院
- トヨタ名古屋自動車大学校
- 新大阪歯科衛生士専門学校
- 小出美容専門学校
- 中央工学校OSAKA
- 広島ビューティー＆プライダル専門学校
- 穴吹動物看護カレッジ専門学校
- 高知医療学院

### 就職

- 内子町役場
- 愛媛県警察官
- 大洲地区広域消防事務組合消防職員
- 自衛隊
- キドーフーズ株式会社
- 久保興業株式会社
- 株式会社Ai
- 株式会社四国シキシマパン
- 大洲中央病院
- 合同会社介護ムラナカ
- アイワ工業株式会社
- 株式会社三瀬商店
- 太広株式会社
- 株式会社あわしま堂
- 有限会社内田パン
- 丸三産業株式会社
- 株式会社長浜機設
- 社会福祉法人広寿会特別養護老人ホームひろた
- JAえひめアイパックス株式会社
- 特定非営利活動法人歩
- 丸三産業株式会社
- 医療法人里久会アンジュ
- 医療法人弘友会フレンド
- 道後プリンスホテル
- 社会福祉法人恩賜財団小田診療所緑風荘
- 仙味エキス株式会社
- 株式会社フジ



過去5年間の進路状況割合

- 株式会社アイテック
- 株式会社セトクーン
- 愛媛綜合警備保障株式会社
- 有限会社太陽ファーム
- 昭和刷子株式会社
- 医療法人滴水会吉野病院
- 寿冷凍食品株式会社
- 株式会社タケチ
- メルバルク松山
- ルナ物産
- 丸協運輸
- 石岡建設
- 堀田建設
- カーオーナーズ
- 株式会社エーテック
- 塙谷刃物製作所
- 四国旅客鉄道
- リブマックスリーシング
- ちぬや冷食株式会社

## 分担して 学校中をキレイに



TIME 13:25

## 掃除

TIME 15:35

## 部活動



体育部も  
文化部も  
一生懸命活動中



寮は学校から  
歩いて5分

TIME 18:30

## 帰宅・帰寮



## ICTの活用

本校では、学習支援クラウドサービスを活用して基礎学力の定着から進学指導まで支援しています。入学時には一人一台のタブレットPCが貸与され、校内にはWi-Fi環境を整備し、学校所有のタブレット端末も活用しています。タブレット端末は様々な授業内での活用だけでなく、小田校版・起業家教育プログラム内でのシリコンバレー等との遠隔授業にも利用されています。



### 卒業生の声



水口 翔人  
(2020年度入学)

小田分校で過ごした3年間で、自分は大きく成長できました。もともと私は人前で話すことが苦手で、中学生までは学校行事などにおいて、任せにすること多かったです。小田分校は小規模校であるうえ、自分たちの学年は人数が少なかったので、他人任せにせず、自分がしっかりしないといけないと考えるようになりました。在学中の3年間は継続して体育委員を歴任し、小田校の伝統である集団行動をしっかりと受け継いでいくために、様々な活動を行いました。また、3年次には体育委員長として、運動会やグループマッチなどの体育行事でリーダーシップを発揮し、全校生徒に指示を出すなど統率力を高めました。人前で堂々と話すためには、事前に計画を立てたり、協力者と積極的にコミュニケーションをとったりすることが大切だと痛感しました。このような経験を通して自分の成長を実感することができました。

小田分校は小規模なので、生徒と先生方との距離が近く、授業で分からなかつたところがあれば、休み時間や放課後に気軽に質問に行くことができます。先生方も熱心にご指導してくださいます。さらに、地域住民のみなさんも小田校生を温かく見守ってくださり、学校行事や探究の授業をはじめ、様々な形でサポートしてくださいます。小田分校で3年間学んだことで自分自身の成長につながり、今年から新社会人として働くことができています。みなさんも小田分校で自分の成長を実感してみませんか。



水口 泰彰  
(2022年度PTA会長)

3年前に長男が小田高校を卒業し、昨年度次男が小田分校を卒業、また長女が入学と、子ども3人が小田校に在学し社会へと歩んでいます。社会人になる前の高校3年間は人生において非常に大事な時期だと思います。

特に先生方との出会いや関わりは、学業のみならず、人生観にまで影響を与えることがあります。小田分校の先生方は熱心で、一人一人に合った指導をしてくれます。そして生徒たちはそれによく応えていると感じています。

高校生活において、先生方と生徒たちがそのような良好な関係で高校生活を送ることは、子どもたちにとってかけがえのない時間になると思います。また、先生方と生徒の関係と同様に、生徒間の関係も良い関係が作られているように思います。様々な学校行事において、上級生は下級生のフォローをしながら優しく導き、下級生も先輩と協力しながら頑張っている姿が見られます。このように、先生方や生徒たちが濃い関係を築いて高校生活を送ることができるのは、小規模である小田分校ならではの魅力だと感じています。小田校生の皆さんには、悔いのない高校生活を送り、それぞれの進路に向かって邁進してほしいと思います。それが可能な学校が小田分校だと思います。

### 在校生の声



福本 晋  
(2022年度入学)

私は現在おだこう生活を楽しんでいます。私がおだこう生活を楽しめているのは、おだこうが少人数だということと、自然に囲まれているということに理由があります。

まず、少人数に関してですが、少人数の良いところは、すべての人と仲良くなれるところです。私は中学生の頃、授業でわからないところがあつても、周囲に遠慮してあまり聞けませんでした。しかし、おだこうは少人数で先生との距離も近いので、気軽に質問や相談ができます。また、先輩と後輩が様々な学校行事で関わる機会が多いため、全員の名前を覚えることができ、とても親しみやすくアットホームな環境で生活を送ることができます。

次に、自然に囲まれていることの良いところは、たくさんあります。山や川に囲まれた地域なので、都会と違って少し不便を感じるときもありますが、あらゆる場面で大自然を満喫することができます。例えば、学校行事において、小田深山を散策したり、スキートラックを行ったり、小田の木材を使って加工品を作ったりしながら、自然とともに共生することができます。

このようにおだこうには、都会の大規模校にはない魅力がたくさんあります。おだこうで新しい自分を見つめ、楽しい学校生活を送ってみませんか。



城戸 花  
(2021年度入学)

### 在校生の声

私は小田分校が大好きです。その理由は2つあります。1つ目は「人と人との距離の近さ」です。小田分校では生徒同士はもちろん、先生との距離も近いことが魅力です。私は中学生までは限られたコミュニティの中で暮らしていたので、高校入学当初はとても緊張していました。しかし、温かい言葉をかけてくれた先輩方や、親身になって指導してくださる先生方のおかげで、今では誰とでも物怖じすことなくコミュニケーションが取れるようになりました。周りの人との会話が増えると、学校生活はより楽しくなります。理由の2つ目は「積極性が育てられること」です。少人数の学校の特徴として、皆に何かしらの役割が与えられ、その役割に応じた仕事が任せられます。中学生までの私は、他人任せにすることが多く、あまり責任感がありませんでした。しかし、人前に立つことが増え、自分が人のためになっているという自覚が芽生えたとき、私は全力で頑張ることができました。自分の意志で行動するようになってからは、世界が少し変わったようにも思いました。そのおかげで入学当初よりも、判断力や思考力が高まったと思います。

皆さんにも小田分校で、同様の体験をすることによって、自分の成長を実感してほしいと思います。

# 小田分校15の魅力

小田分校は、全日制・普通科の小規模校で、  
小田川のほとりの自然豊かな落ち着いた環境の中にあります。  
小田校生は規律正しい行動を身につけながら、それぞれが目標を持ち、  
勉学と部活動、学校行事に全力で取り組み、充実した高校生活を送っています。

小田分校には、小さな学校だからこそ、この環境だからこそできることがたくさんあります。



## 少人数の学校生活

小田分校は1学年1~2クラスの小規模校です。人数が少ない分、友達、先輩後輩、教員と生徒の距離が近くアットホームな雰囲気で学校生活を送ることができます。元気の良い挨拶から始まり、挨拶で終わる1日。教室は笑顔と笑い声で溢れています。学校行事や地域と連携したイベントも、生徒全員が主役。誰でも必ず活躍できる場がここにはあります。

たった1度の高校生活、あなたも主役になってみませんか？



## 自然豊かなキャンパス

小田の春は、朝。山々の緑に映える桜吹雪のグラウンド。  
朝日を浴びつつ、小田校体操する新入生も、いとうつくし。  
小田の夏は、夜。澄みたる空気と満天の星。  
灯籠まつりの明かりも、をかし。  
また、祭りの稽古に勤しむ子らも、いとをかし。  
小田の秋は、夕暮れ。学び舎に射す夕日も、あはれなり。  
部活動を引退し、己と戦う受験生の背中も、たのもし。  
小田の冬は、つとめて。真白き雪の美しさは言ふまでもあらず、  
スキー教室、いと楽し。いざ、共に行かん。



## 全員が活躍できる部活動

どの部に所属しても必ず活躍の機会があります。小田分校生は必ずいずれかの部活動に所属することとなっており、初心者から経験者まで、切磋琢磨しながら日々の活動に励んでいます。内子高校との合同チームでの活動も多く、交友関係も広がります。小さい学校ながら、剣道部など四国大会に出場するような部もあります。

体育部	文化部	同好会
・野球 ・ソフトボール ・バレーボール ・ソフトテニス	・剣道 ・卓球 ・スキー (冬季のみ)	・吹奏楽 ・ふるさとデザイン ・地域共生

# 特色ある授業

小田分校では独自の「起業家教育プログラム」や、学校設定教科「探究」の授業を実施しており、現代に求められる主体的・対話的で深い学びを実現しています。

## 【起業家教育プログラム】

- 「ふるさと小田—未来への創生—」を全体テーマに、総合的な探究の時間に実施
- 全プログラムにおいて、各学年のテーマに基づいた外部講師を招致
- 起業家精神(探究心・創造性等)と起業家の資質・能力(サーバントリーダーシップ・コミュニケーション能力等)を育成

## 【小田校独自の学校設定教科「探究」】

- 「内子町のまちづくり」を教科書に学ぶ「ふるさと探訪学・創生学」
- 自らの興味・関心に基づき、課題発見・解決に取り組む「プロジェクト学習Ⅰ・Ⅱ」



## コーディネートを 楽しめる制服

黄色のリボンとネクタイが目印のブレザータイプの制服は、スカートとスラックス、ネクタイとリボンを自由に選択することができます。また、夏季はワイシャツやポロシャツ、セーラープラウスも選ぶことができます。ベストやセーターと組み合わせることもできるので、自分に合ったスタイルを見つけられます。

生徒からは「夏はポロシャツが乾きやすくて着心地が良い」、「スラックスを選べるので、寒くないし動きやすい」、「コーディネートが楽しい！」と評判です。



## きれいな体育館と 広い野球場

新体育館が完成し、地元の木をふんだんに使った体育館で

体育の授業や部活動ができるようになりました。

体育館には武道場も併設され、校庭にはテニスコートもあります。

野球部は、校庭だけではなく、

実際の試合にも使われる、町営の

広い球場(城の台公園)で練習が

できます！



## 盛り上がる学校行事



小田分校には学校行事もたくさん！  
体育祭や文化祭など、全校生徒だけでなく保護者、教員も一緒になって盛り上がるイベントや、小田高生全校会議「オダカン」、年に2回のスキー教室など、学校生活を彩るイベントがあり、これらのイベントの様子を見て入学を決めた生徒も多いです。



## 幅広い進路に対応したコース

小田分校では2・3年生に3つのコースを用意し、進路実現をサポートしています。高校卒業後就職を目指すビジネス類型、専門学校や短期大学なども含め、就職から進学まで幅広い進路に対応するグローバル類型、主に国公立大学進学を目指すアカデミア類型の3つに分かれ、それぞれに必要な学習を進めます。

選択科目の授業は、希望者が一人でもいれば開講されるため、小規模校だから学べる科目が少ないという心配はいりません。



## 将来役立つ資格の取得

就職希望者向けのビジネス類型やグローカル類型では、商業科目的授業を通じて、情報処理検定、簿記実務検定などの資格取得を目指します。また、実用英語技能検定など大学受験に役立つ資格の取得もできます。1年生の間に実用英語技能検定準1級を取得した生徒もいます。令和4年度の全国商業高等学校スピーチコンテスト愛媛県大会では、本校の生徒がスピーチの部で最優秀賞を受賞し、全国大会に出場したほか、レシテーションの部でも令和元年度に最優秀賞、令和4年度に優秀賞を受賞しています。

小田分校では、資格試験やコンテストなど、生徒のチャレンジを学校全体で応援しています。



## 進路実現率100%

3つのコース開設や様々な資格取得へのサポートだけでなく、進路目標の設定から受験対策・面接対策を一人一人個別指導でも行っています。その結果、毎年国公立大学への合格者を輩出、希望者の進学率・就職率ともに100%となっています。

また、1年生から、将来に向けて進路を考える機会を設けており、進路講演会や資料コーナーなど就職から進学まで幅広い情報の提供を行っています。小田分校の職員室前では進路相談に訪れる生徒の姿がよく見られます。



## 小田だからできる! 充実した体験



学校の周りは自然がいっぱい!

学校のすぐ近くには綺麗な川が流れており、小田分校がある内子町には、重要文化財である内子座はじめとする歴史的な街並み、小田地区には紅葉の名所である小田深山渓谷やスキー場もあります。



小田分校では授業や行事・日々の学校生活の中で、これらの資源を十分に活かした様々な体験をすることができます。

# 小田地域とのかかわり

小田分校は地域とのかかわりが多く、地域の人や企業が講師となって行う授業や、地域のお祭りへの参加、小田幼稚園・小田小学校とのふれあいなど、沢山の交流があります。

そのため普段から教員や保護者だけでなく、地域の人たちも生徒たちを見守り、応援してくれる風土が根付いています。

学校だけでなく、地域全体で生徒一人一人のチャレンジを応援してくれる、そんなあたたかい雰囲気です。



## 自律した生活ができる寮

学校から徒歩5分のところにある「小田寮」では、通学距離が遠い県内生や県外生が集団生活をしながら、家事などを一人で行い、自律した生活を高校生の内から送ることができます。

独立した一人部屋ですが、共用の集会室があり、プライベートの時間は確保しながら、食事や娯楽の時間は友人たちと楽しむことができます。令和5年度には新しい女子寮と集会室も完成し、男女合わせて全77室となりました。

●平日3食付き

(土日・祝日・長期休業中は食事なし)

●個室あり

●寮費:月額29,700円(光熱費別途)

●主な近隣施設 スーパー徒歩3分(約0.3m)

郵便局・病院 徒歩20分(約1.5km)

小田分校に入学する前は、環境が変わることに対して不安でいっぱいでした。しかし、入学後は先生方や先輩方が優しく接してください、不安が少しずつ安心に変わってきました。学校生活を通して、クラスメイトや先輩方とも仲良くなる機会が多くなり、今ではとても充実した日々を送っています。

小田分校の魅力は、生徒が少人数のため、先生方との距離が近いことにあります。学習においては個々の能力に応じた指導をしてください、学力の向上につながっています。また、将来の進路実現に向けて、自分自身を成長させる環境が整っていると思います。今後自分がどのように成長していくか、楽しみです。

みなさんも私たちと一緒に楽しい小田校生活を送りませんか。待っています！

僕が小田分校に入学した理由は、自然豊かな場所にあることと、自立した生活を送りたいと思ったからです。入学直後から慌ただしい日々を過ごしていますが、同時に充実した生活を送っているなど感じています。高校生活が始まったばかりで、まだ分からぬことがあります。困ったときには先生方や先輩方が優しく教えてくださるので、とても助かっています。クラスのみんなともぐんぐん仲良くなることができました。これも少人数である小田分校の魅力の一つだと思います。これまで学校に行くのが嫌だったり勉強が苦手だったりした人も、小田分校に来ればきっとモチベーションが上がると思います。

小田分校で自分を成長させ、人間力を高めてみませんか。



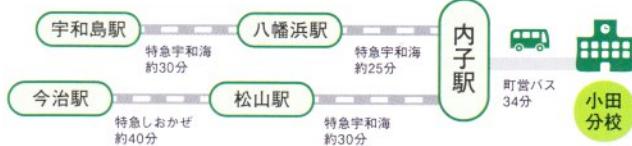
小田出身生の声



県内生の声

## 意外といい!? アクセス

小田分校はJR内子駅から町営バスで約30分のところにあり、内子駅までは松山駅や八幡浜駅からも特急で30分弱の距離なので、かなり広範囲から通学が可能です。町営バスの費用は地域のみなさんや同窓会、内子町からの補助があり、1か月の実質負担額は3分の1以下の4,100円となっています。



## 県内外各地から集まる生徒

小田分校は全国募集を行っており、地元出身の生徒だけでなく、愛媛県内の各地や県外からの生徒も在籍しています。高校時代に様々な出身地の友人たちと過ごすことで、幅広い友人関係を築くことができるだけでなく、視野が広がり、考え方や知識の幅も広がります。

僕の中学時代は、学習面・生活面ともに思うようにいかなかったので、高校では環境を変えて様々なことに挑戦したいと考え、小田分校に入学しました。学習面では生徒の人数が少ないので、先生方が生徒一人一人に合った方法で学習指導をしてくださいます。そのため、授業内容がとてもわかりやすいです。また、資格取得に関しては先生方が熱心にサポートしてくださるので、とても心強く感じています。生活面では2つの魅力を感じています。一つ目は寮生活です。実家を離れて自立した生活を送ることで、生活力が身に付きます。集団生活なので、困ったときにはお互いに助け合うことも可能です。二つ目は地域住民と交流しながら様々な学校行事や地域行事に参加し、楽しむことができます。

みなさんもこのような魅力あふれる小田分校に来てみませんか。一緒に充実した高校生活を送りましょう！



県外生の声

# 愛媛県立内子高等学校 小田分校

〒791-3502 愛媛県喜多郡内子町寺村978番地  
TEL (0892)52-2042 FAX (0892)52-4020

小田分校公式HPは、こちらのQRから!



O-DIARY (小田分校の日常)  
毎日更新中!

<https://oda-h.esnet.ed.jp/>